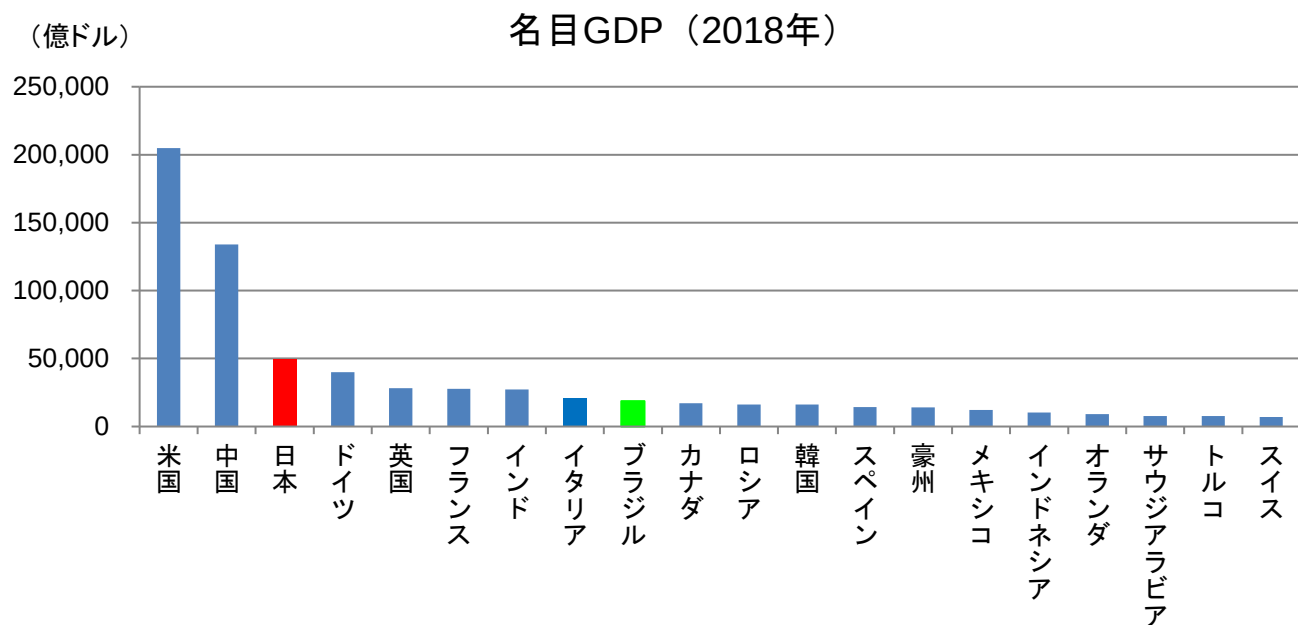


ブラジル経済・二国間経済関係概観

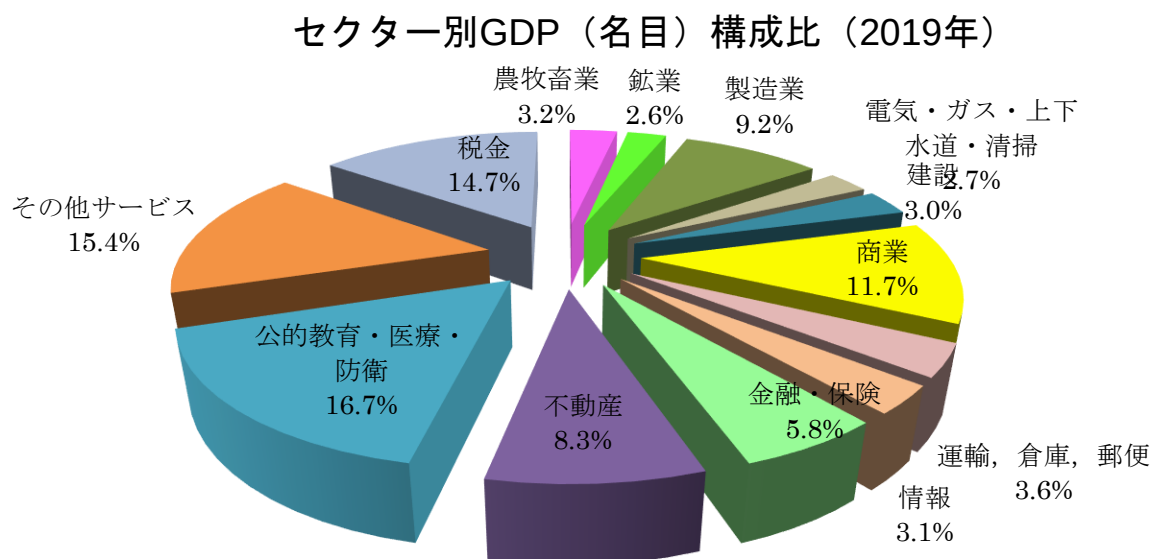
2020年3月

I. 経済構造

- ・ 世界第9位の経済規模(日本の約38%)。一人当たりGDPでは日本の約25%。
- ・ 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産額では第三次産業が高いウェイトを占めている。



(出典)IMF

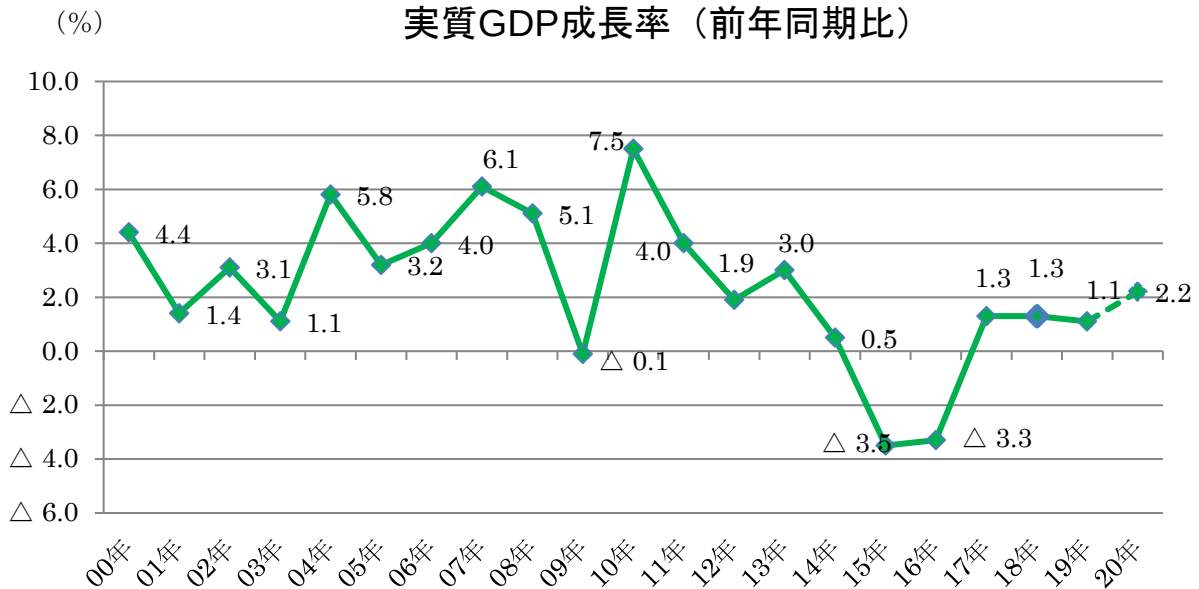


(出典)ブラジル地理統計院 (IBGE)

Ⅱ．経済の現状

1. GDP 成長率

2019 年第 4 四半期の GDP 成長率は、前期比+0.5%、前年比+1.1%増となった。



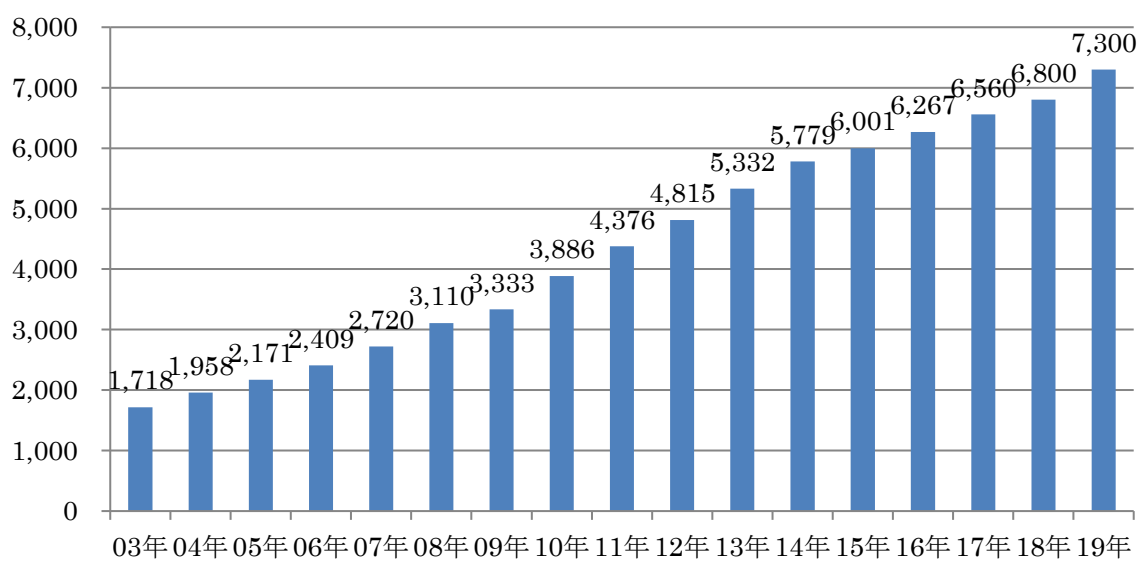
（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）



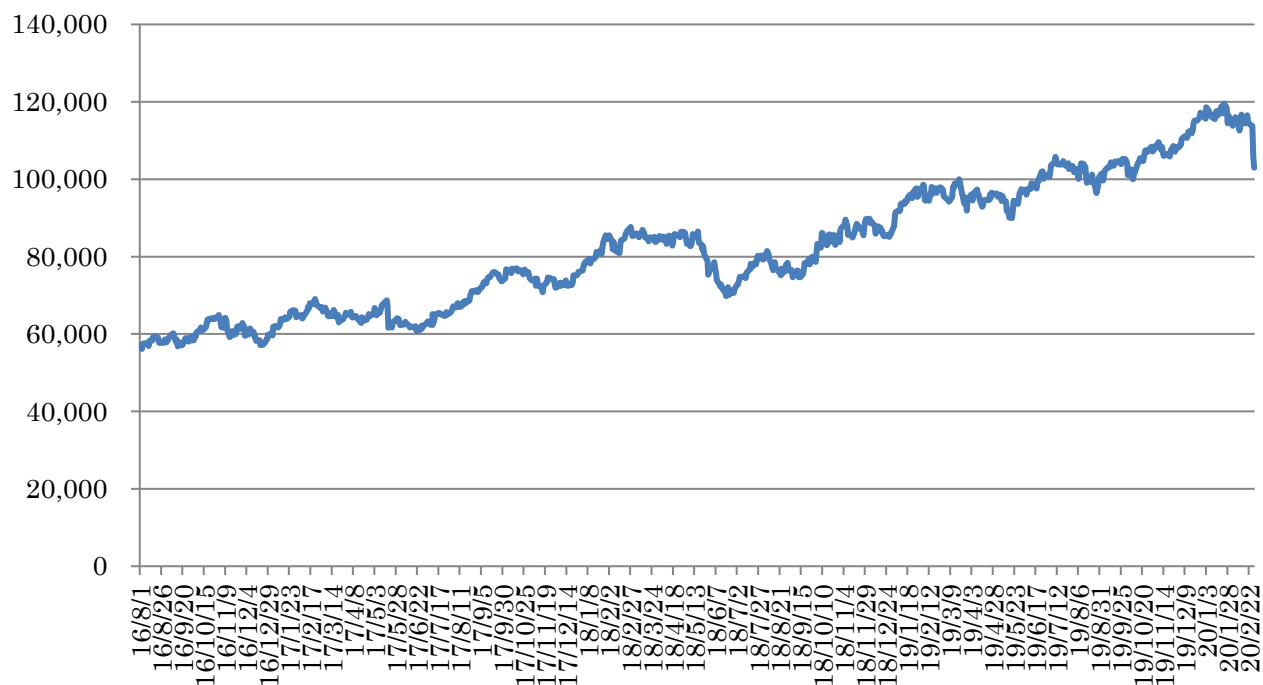
（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）

(10億リアル)

名目GDP額



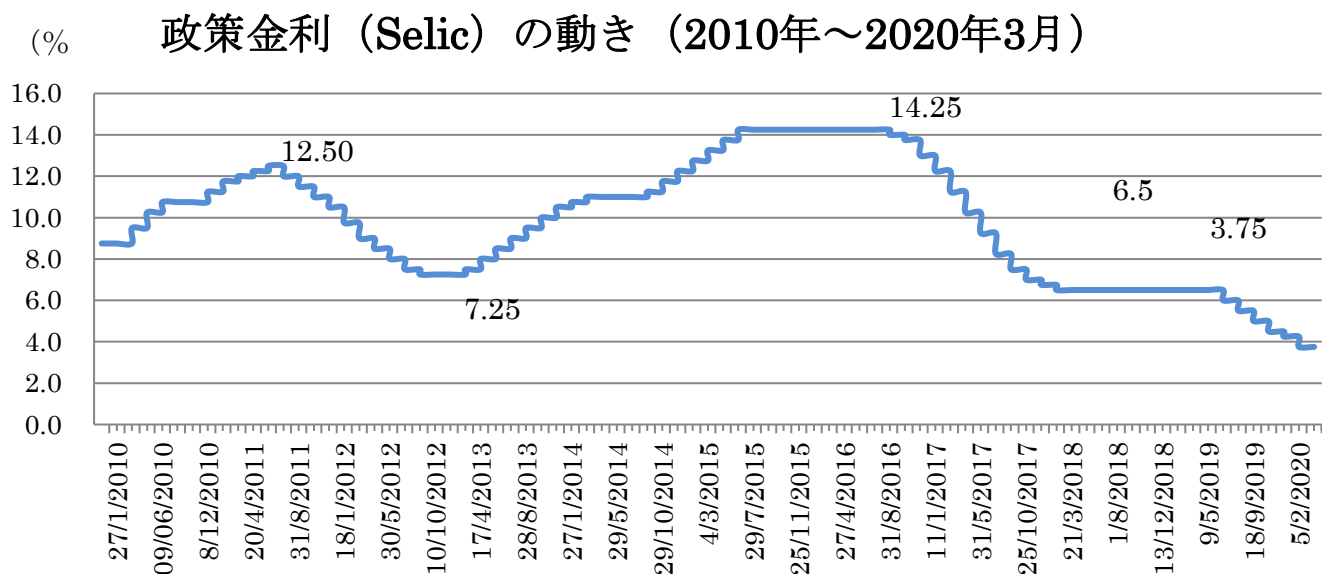
株価指数 (Ibovespa)



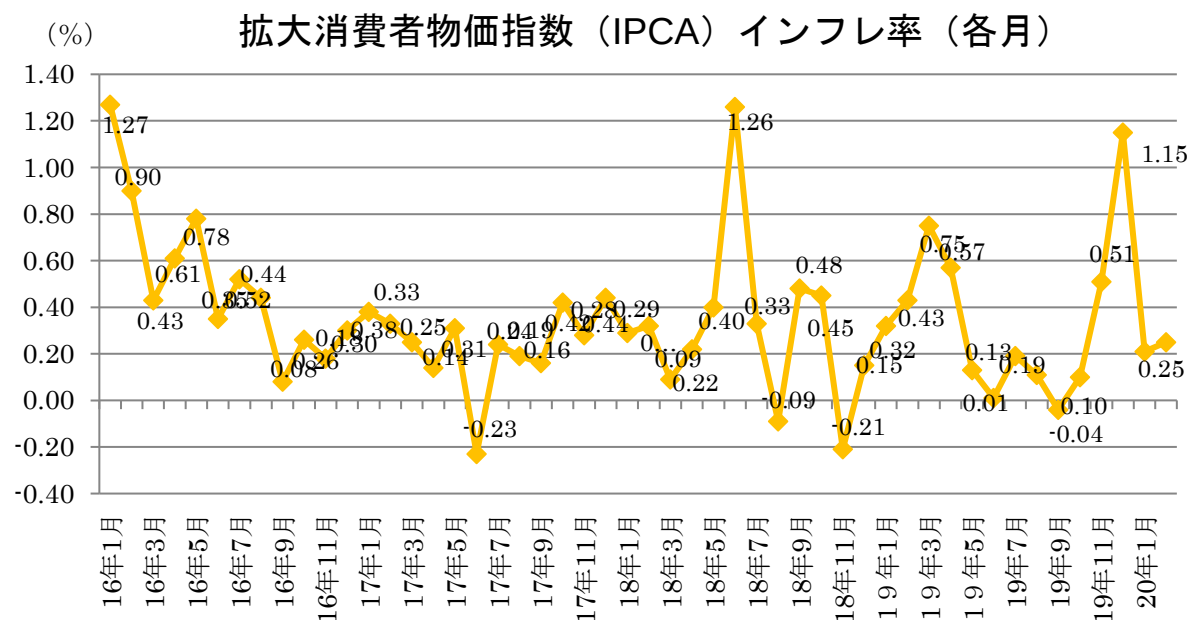
(出典) B3

2. 金利、インフレ動向

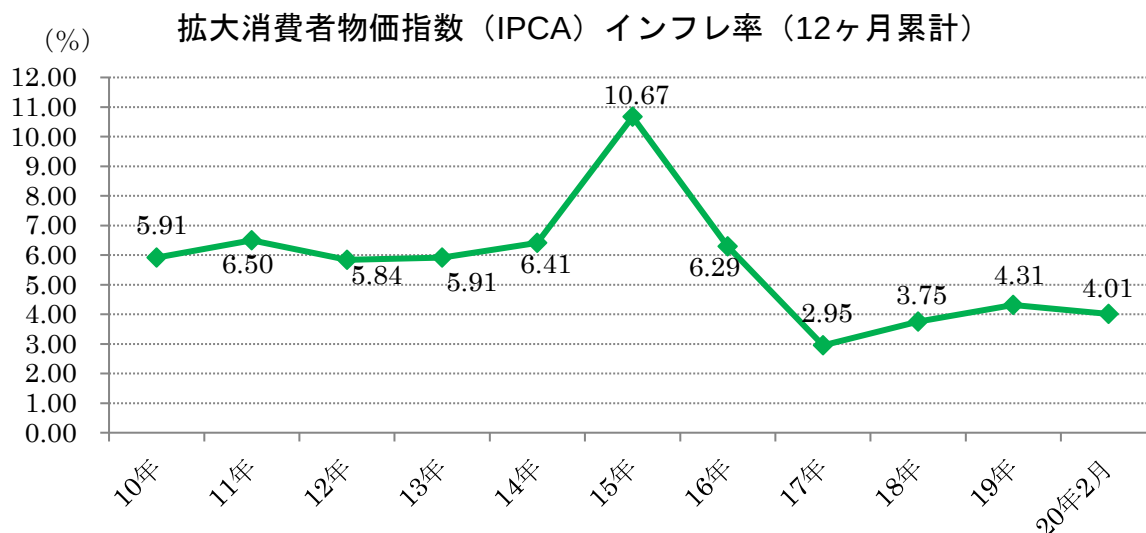
3月18日、ブラジル中央銀行の金融政策委員会は、政策金利（Selic）を0.50%引き下げ、年率3.75%とすることを全会一致で決定した。政策金利の引き下げの決定は5会合連続、次回会合は5月5日及び6日。



（出典）ブラジル中央銀行



（出典）ブラジル地理統計院

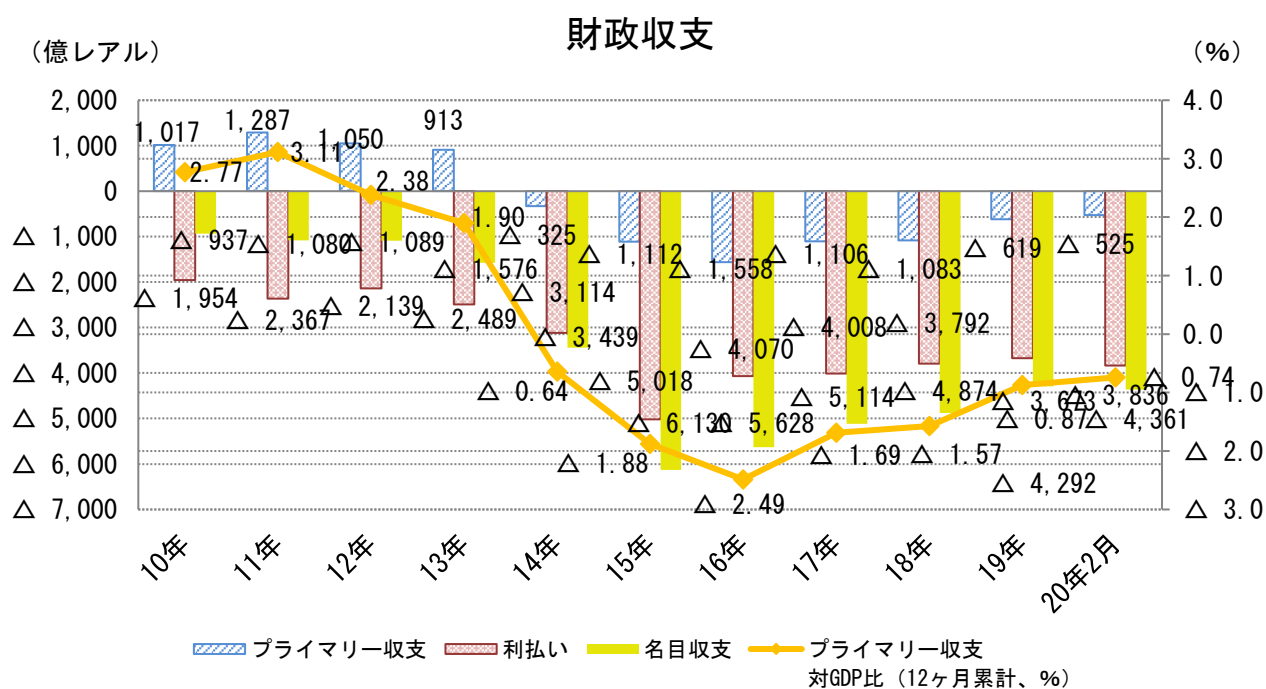


3. 財政収支

2019年12月17日、連邦議会は、2020年度の連邦政府予算案を承認した。本予算案では、連邦政府のプライマリーバランスは▲1,241億レアルの赤字を見込んでいる。

	プライマリーバランス（億レアル）	利払い（億レアル）	名目収支（億レアル）	プライマリーバランス対GDP比
20年1月	△525	△3,863	△4,361	△0.74%

※12ヶ月累計



4. 対外債務

過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、2007 年以降は対外債権（外貨準備高，対外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。



(出典) ブラジル中央銀行

5. 国際収支

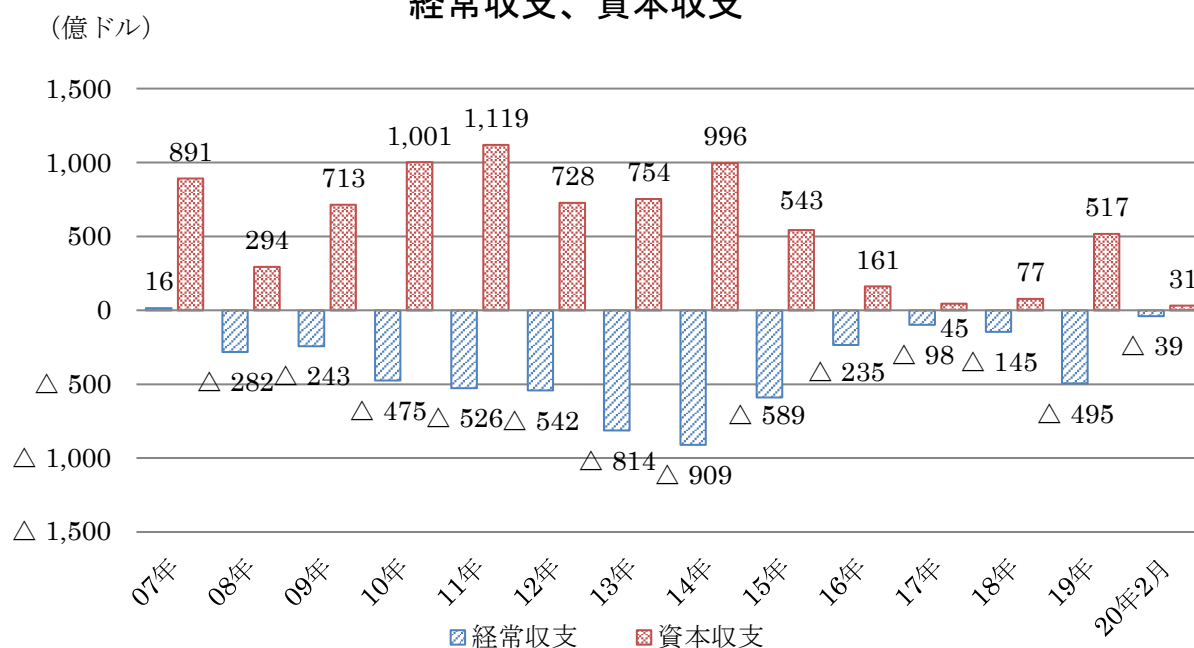
2020年（2月時点）の経常収支、貿易収支、対内直接投資は各々、△39億ドル、25億ドル、60億ドルであった。

（億ドル）

	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年2月
経常収支	△542	△814	△909	△589	△235	△98	△145	△495	△39
貿易収支	194	26	△39	177	450	640	536	408	25
サービス・所得収支	△765	△873	△889	△793	△715	△764	△706	△912	△65
経常移転収支	28	34	19	27	29	26	25	10	1
資本収支	728	754	996	543	161	45	89	517	31
投資収支	746	742	990	547	164	49	93	520	32
直接投資	681	675	660	880	910	766	1024	1006	70
対外直接投資	28	35	35	135	128	63	141	221	10
対内直接投資	653	640	625	745	782	703	883	786	60
証券投資	83	258	300	220	△192	△152	△117	△250	△40
デリバティブ	0.3	1.1	△15.7	34.5	△9.7	7.1	27.5	16.7	6.4
その他投資	△18	△193	45	233	215	382	475	38	△39
その他資本収支	△19	12	6	4	3	4	4	4	0
誤差・脱漏	4	1	22	37	69	45	48	△30	7

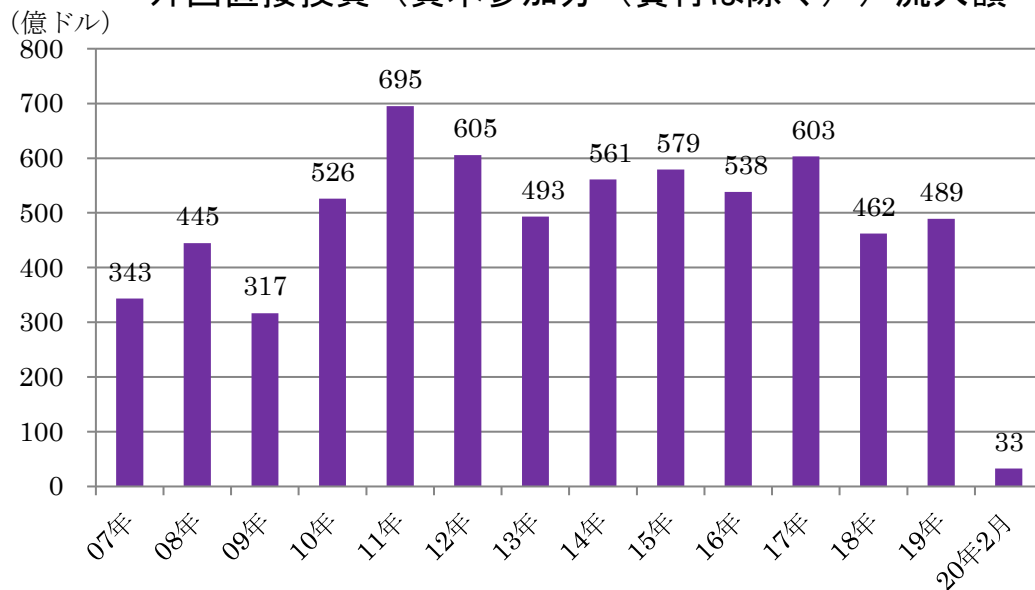
（出典）ブラジル中央銀行

経常収支、資本収支



（出典）ブラジル中央銀行

外国直接投資（資本参加分（貸付は除く））流入額



6. 為替・外貨準備高

3月の為替レートは、4.48～5.26 レアル台で推移。政策金利の引き下げ、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界経済成長の減速懸念を要因として 5.2560 レアルと史上最安値までレアル安が進行した。米 FRB と伯中銀の間のドルスワップ協定によって、一時は 5.00 レアルを切る場面があったが、先行き不透明感、ドル需要の高まりから、レアル安の展開が継続した。

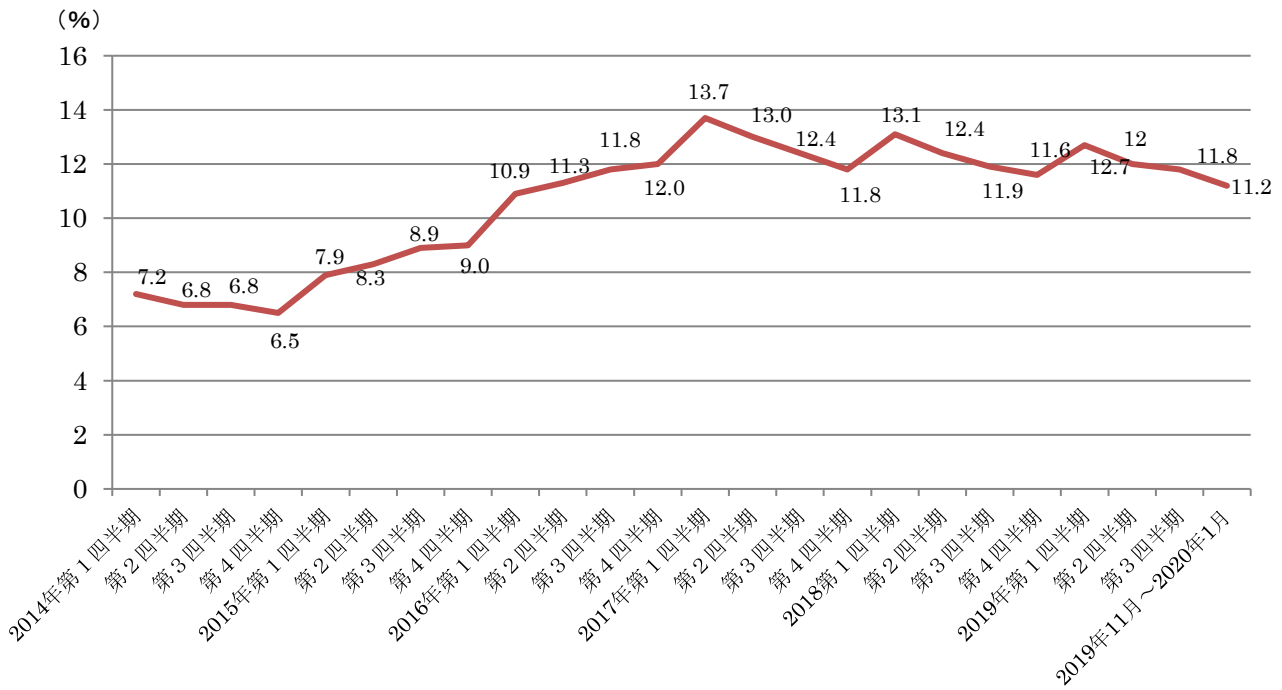
為替（1ドル／レアル）



7. 労働市場

2019年第3四半期の全国の平均失業率は11.8%，12月～2月の3か月の移動平均は11.6%となり，前月より0.4%上昇した。平均賃金は，2,286リアルとなった。

失業率（3か月の移動平均）

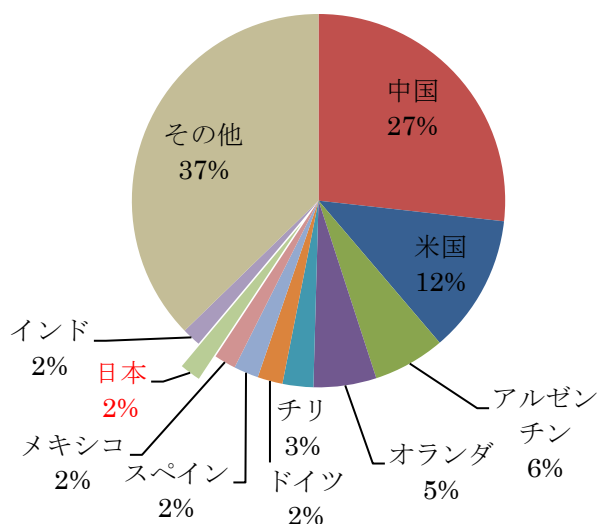


（出典）ブラジル地理統計院

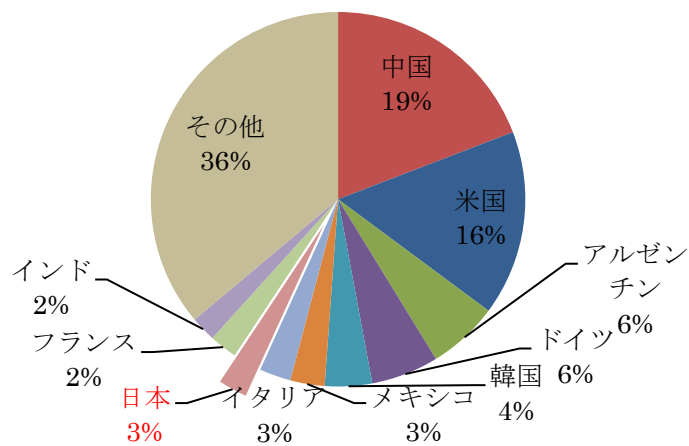
Ⅲ. 日伯貿易

- ・ ブラジルの貿易は輸出・輸入とも中国、米国、アルゼンチンが上位を占め、日本の占めるウェイトはこれらの国と比べると小さい。
- ・ 対日輸出は、鉄鉱石、鶏肉、トウモロコシ、コーヒー等の一次産品が中心。対日輸入は乗用車輸送用機器部品等の製品が中心。

ブラジルの輸出相手国（2018年）
（総額2,398.89億米ドル）

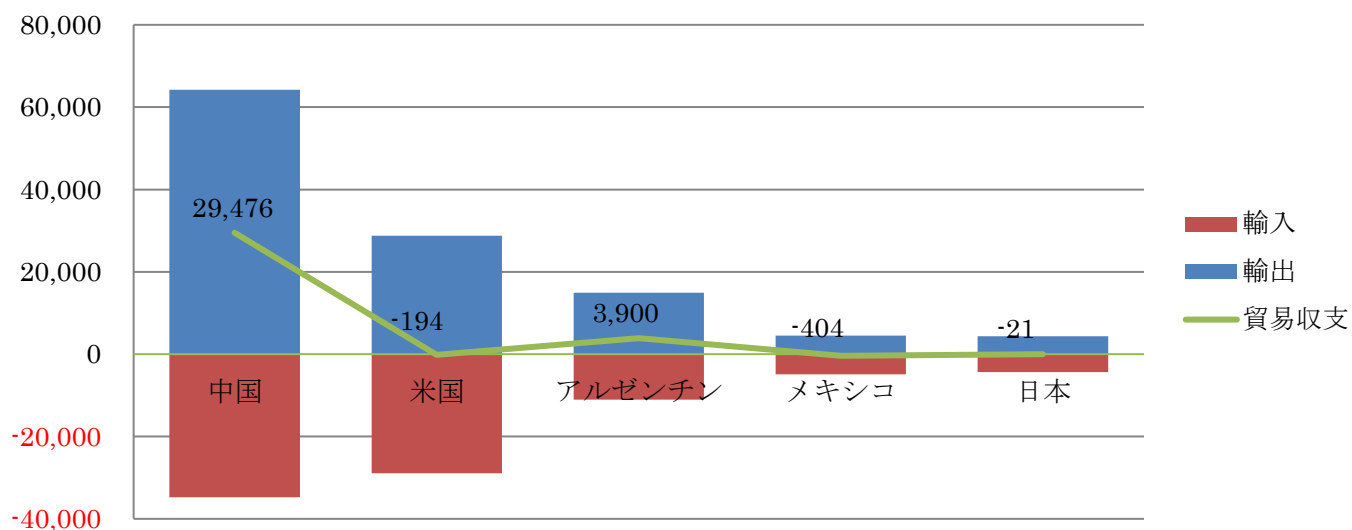


ブラジルの輸入相手国（2018年）
（1,912.31億米ドル）



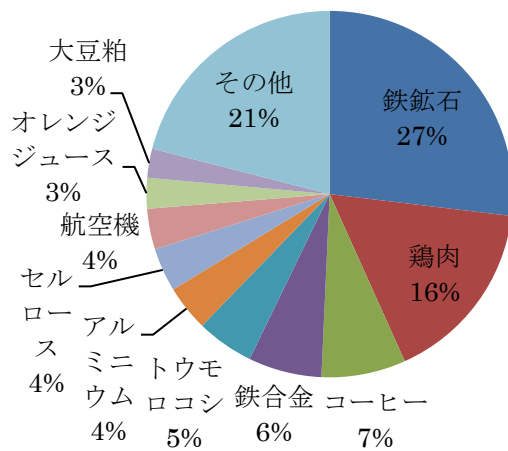
出典:ブラジル経済省

ブラジルの主要国別貿易収支（2018年）

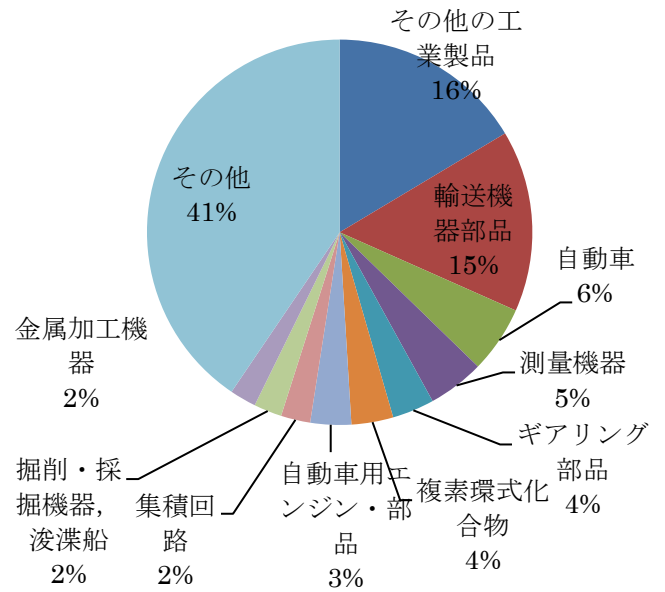


（出典）ブラジル経済省

ブラジルの対日輸出
(2018年：総額43.34億ドル)



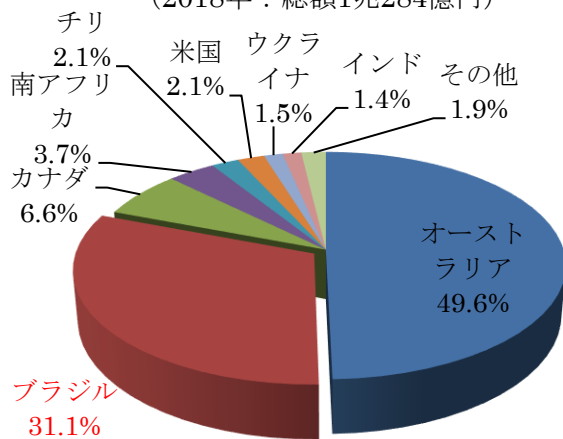
ブラジルの対日輸入
(2018年：総額43.56億ドル)



出典：ブラジル経済省

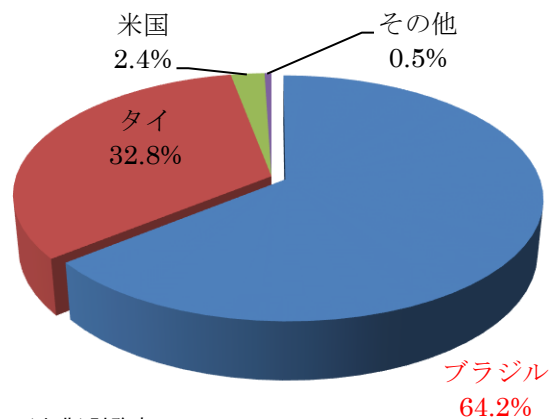
日本の全輸入額に占めるブラジルのシェア(対ブラジル主要輸入品)

鉄鉱石の国別輸入割合
(2018年：総額1兆284億円)



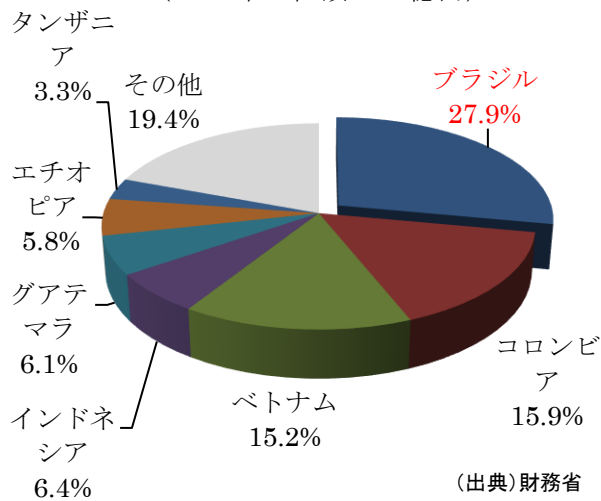
(出典)財務省

鶏肉の国別輸入割合
(2018年：総額1313億円)

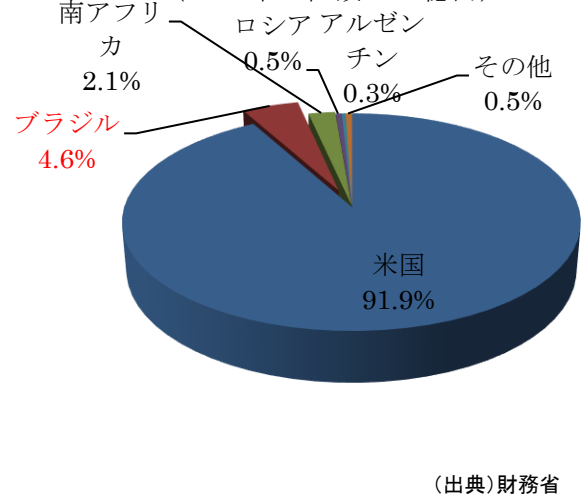


(出典)財務省

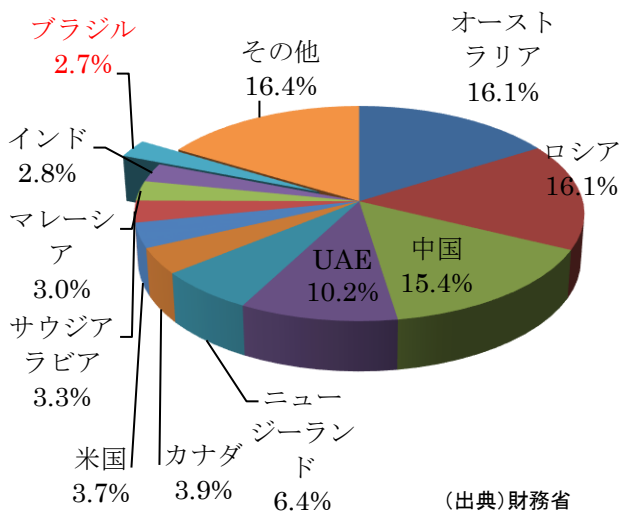
コーヒーの国別輸入割合
(2018年：総額1607億円)



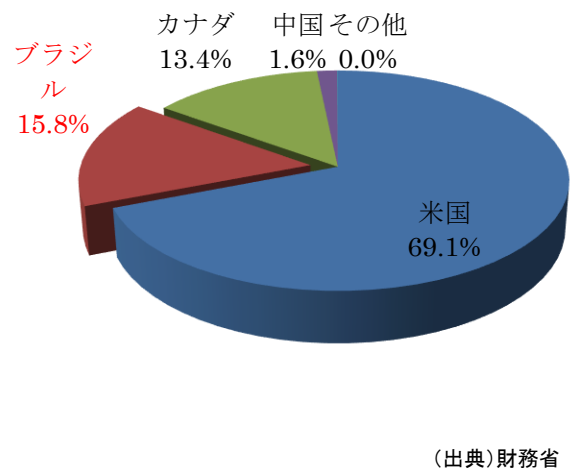
トウモロコシの国別輸入割合
(2018年：総額3725億円)



アルミニウム及び同合金の国別輸入割合
(2018年：総額8201億円)

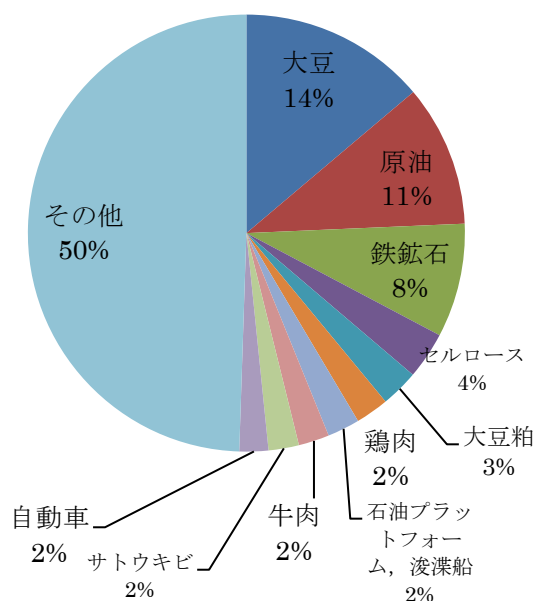


大豆の国別輸入割合
(2018年：総額1701億円)

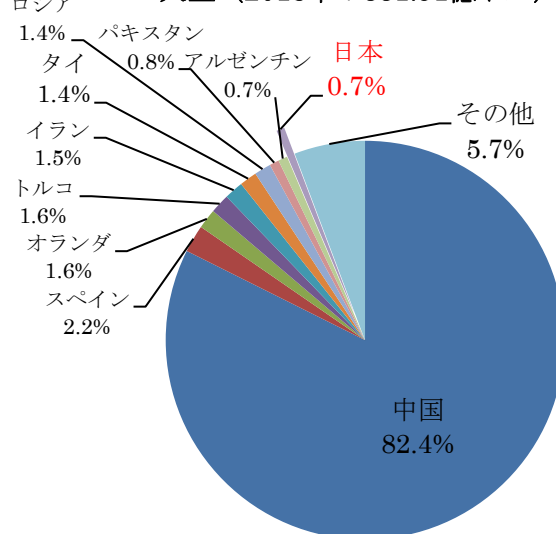


ブラジル主要輸出品割合・相手国別内訳 （出典：ブラジル経済省）

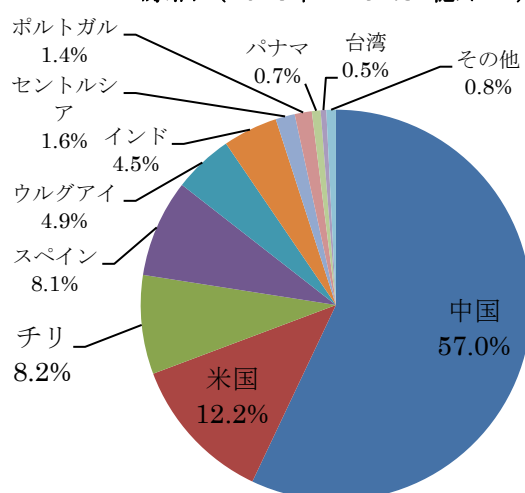
主要輸出品
(2018年：純輸出額2398.89億ドル)



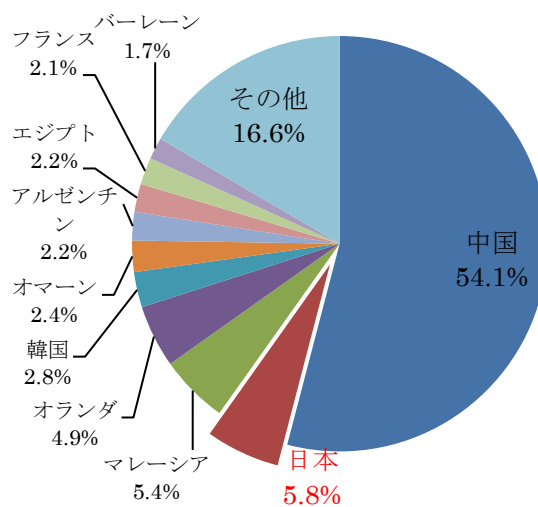
大豆 (2018年：331.91億ドル)

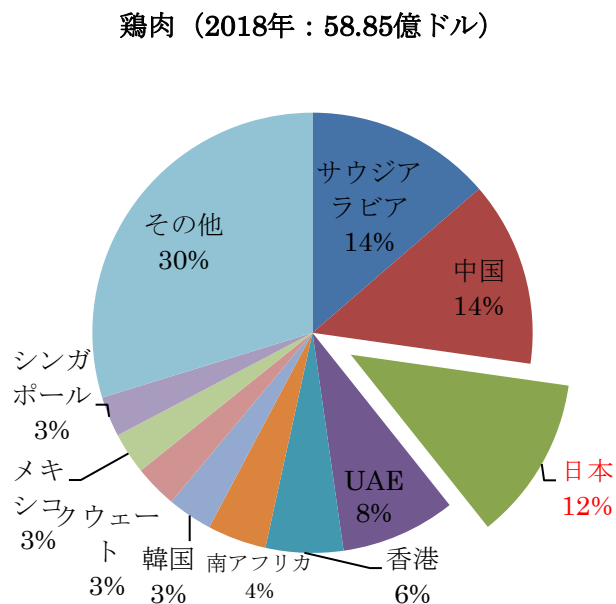
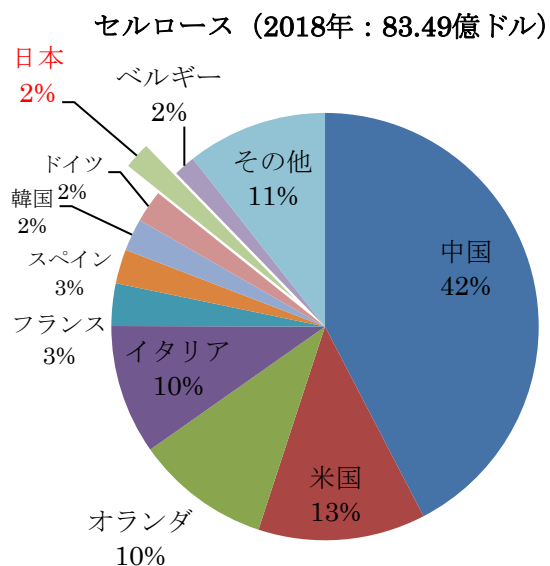


原油 (2018年：251.31億ドル)

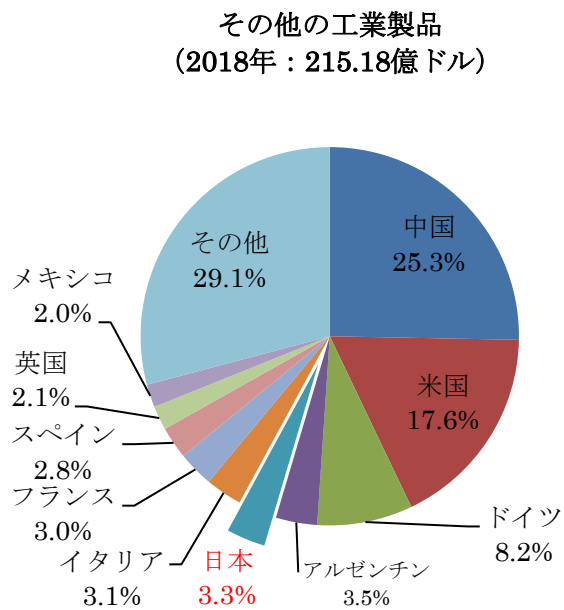
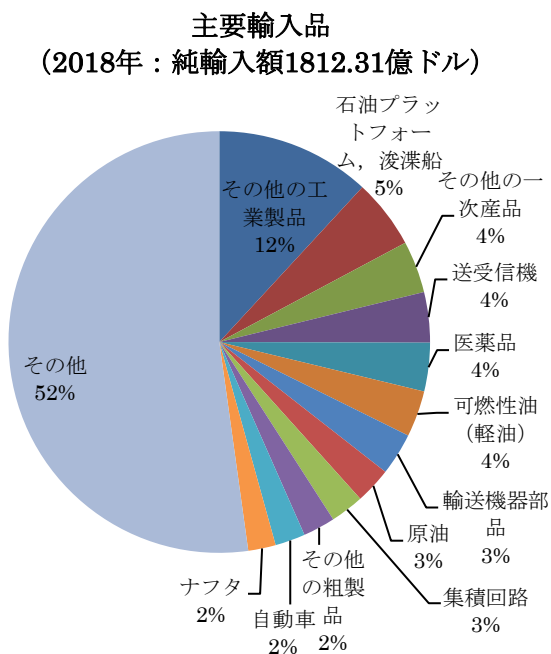


鉄鉱石 (2018年：202.16億ドル)

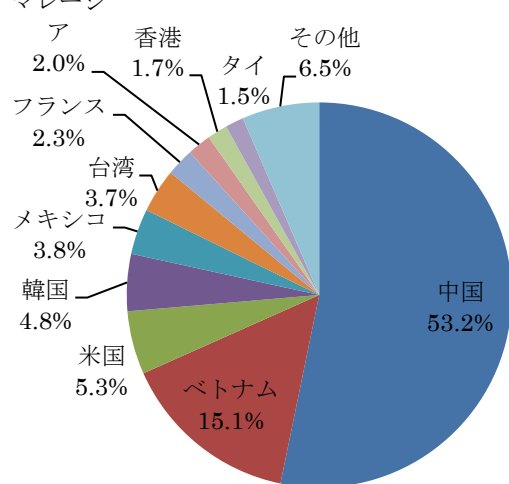




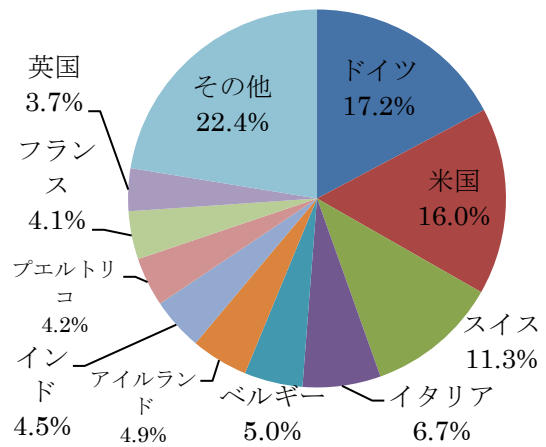
ブラジル主要輸入品の割合・相手国別内訳（出典：ブラジル経済省）



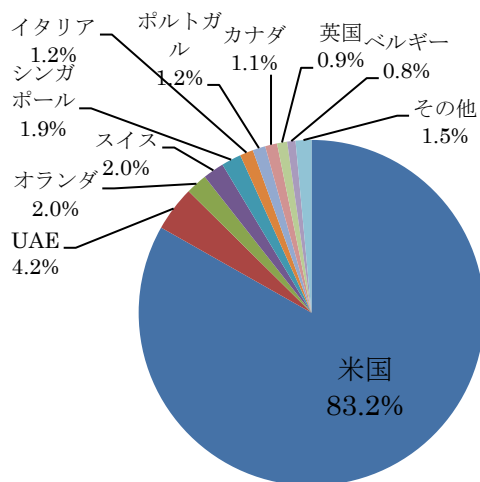
通信機器（2018年：69.98億ドル）



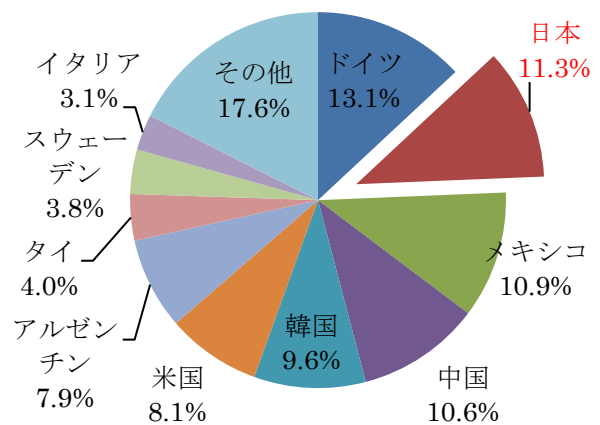
医薬品（2018年：67.50億ドル）



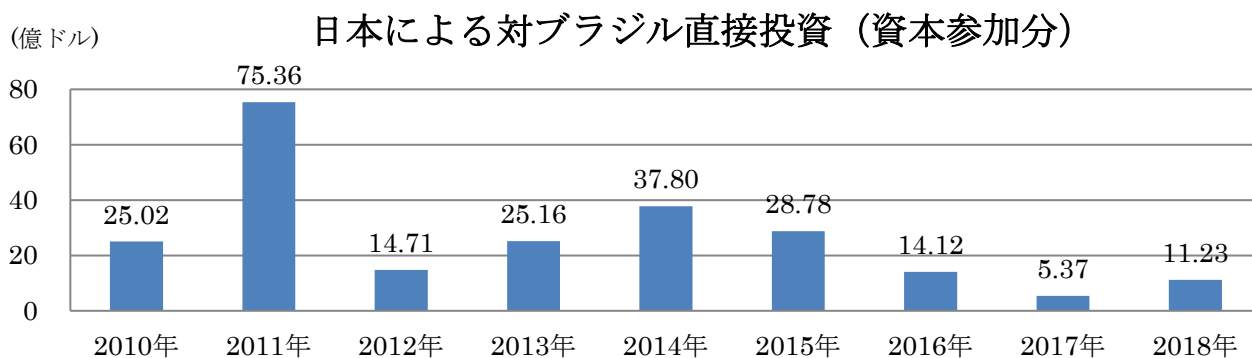
可燃油（2018年：64.24億ドル）



輸送機器部品（2018年：58.73億ドル）

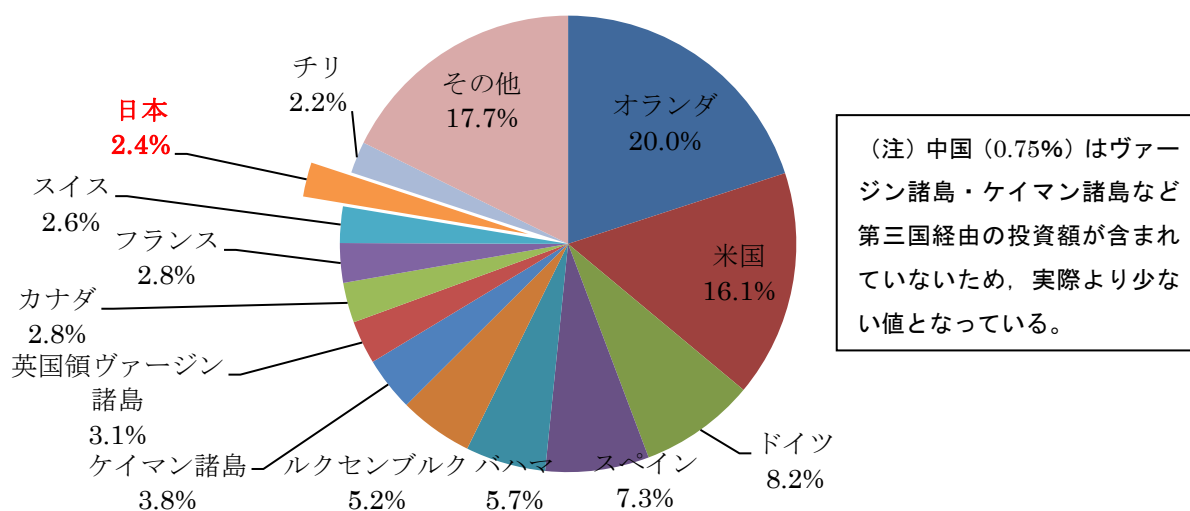


Ⅳ. 日伯投資



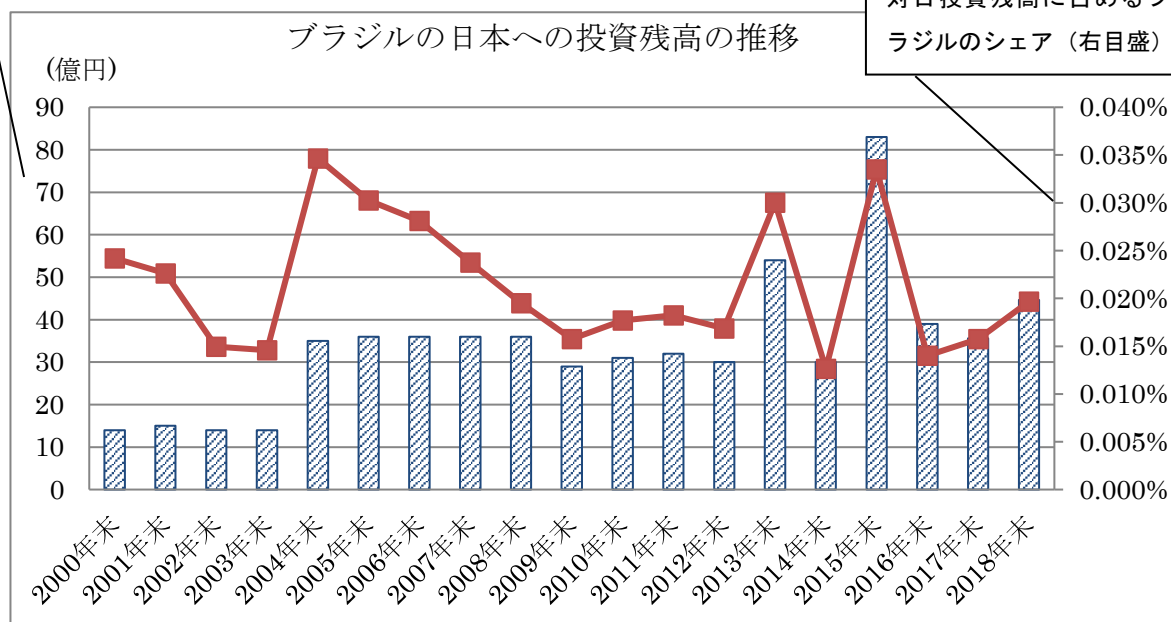
(出典) ブラジル中央銀行

対ブラジル直接投資（資本参加分 総額461,87億米ドル: 2018年）



(出典) ブラジル中央銀行

ブラジルの対日投資残高 (左目盛) (億円)



(出典) 日本銀行